

Tacaof

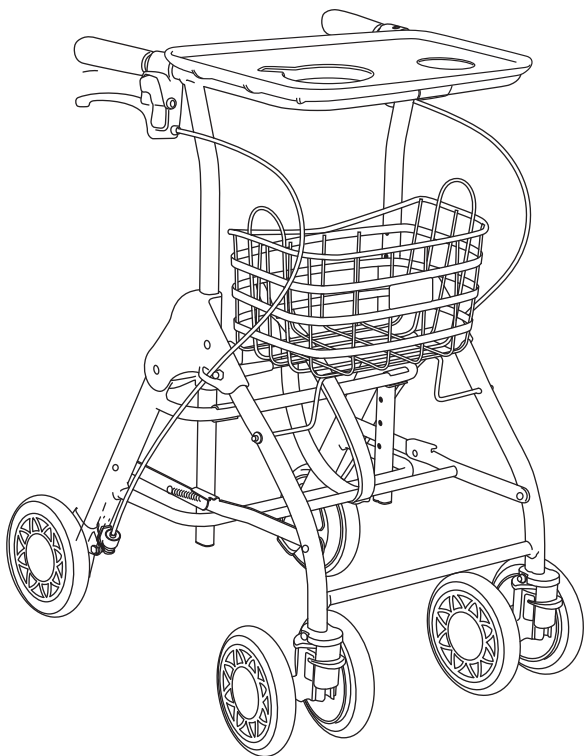
品名 テイコブリトルホーム

歩行車

品番 WAWO5

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買いあげいただきまして、ありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書をかならずお読み
ください。また、読まれたあとは大切に保管してください。
製品に関して不明な点や不都合なことがございましたら、ご購入販売店もしくは
弊社お客様相談窓口へご連絡ください。



目次

ご使用前の注意	1P
ご使用上の注意	1～2P
お手入れ方法	3P
保管方法	3P
各部の名称と製品仕様	4P
車体の組み立て方・折りたたみ方	5P
グリップの使用方法	6P
ブレーキの使用方法	7P
トレイの使用方法	7P
袋の取り付け方法	8P
ワン・ツー・スリー キャスターの使用方法	8P
ブレーキの調節方法	9P
故障かな？と思ったら	10P

株式会社 幸和製作所

〒590-0982 大阪府堺市堺区海山町3丁159番地1
TEL:072-238-0459
<https://kowa-seisakusho.co.jp/>

※製品は改良のため仕様の一部を予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

転倒や事故防止のため、下記の事項はかならず守ってください。

ご使用前の注意



注意

誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- この製品は屋内専用歩行車です。屋外では使用しないでください。
- 組み立てる際は、周囲に人がいないことを確認してください。
- 組み立て、折りたたみおよび調節は確実に行ってください。また指などをはさまないように注意してください。
- ご使用前は各部を点検し、フレームや各部に亀裂・破損・変形などがある場合は使用しないでください。
- グリップ高さ調節ツマミの固定を解除した状態で、ハンドルから手をはなさないでください。
- かならず使用する高さに設定した状態で各部を点検し、ハンドブレーキと駐車ブレーキの使用時に左右の後輪が確実に固定されることを確認してください。
- ブレーキを解除したときには、後輪がスムーズに回転することを確認してください。ブレーキシューが後輪内側に干渉する場合はブレーキの調節をしてください。（「ブレーキの調節方法」参照）
- ブレーキワイヤーが足に接触しない位置まで曲げてください。ブレーキワイヤーが足に接触する場合は曲げ直してご使用ください。
- ネジなどのゆるみがないこと、グリップが固定されていることを確認してください。
- タイヤにほこりなどのごみが付着している場合は、確実に拭き取ってから使用してください。床への色移りの原因になります。
- タイヤおよびブレーキに磨耗が無いことを確認し、必要に応じて交換などをしてください。交換する場合はご購入販売店もしくは弊社お客様相談窓口へ連絡してください。
- ご使用の際は、かならずご自身の体調を確認し、安全に使用できるかどうかを判断してください。体調によっては、転倒など思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 暗い所で使用する場合は十分に注意してください。
- トレイを使用する場合は確実に装着されていることを確認してください。

ご使用上の注意



警告

誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

歩行のとき

- グリップ以外の場所を持って歩行しないでください。
- グリップの片側だけに体重をかけて歩行しないでください。
- グリップに寄りかかったり、荷物を吊り下げたりしないでください。車体だけが動いたり、転倒することがあり危険です。
- ハンドブレーキを使用するときは、左右同時にかけてください。
- 段差や溝などにつまずくと、転倒するおそれがありますので注意してください。また、段差に対して斜めに侵入しないでください。段差の手前ではかならず一旦止まり、十分注意して慎重に越えてください。
- 本体が組み立てられていることを確認し、ご使用ください。

ご使用上の注意



警告

誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

トレイに関して

- トレイには熱いものを載せないでください。
- トレイを使用されるときは、トレイの上に載せたものが倒れないように注意して歩行してください。
- トレイの上に体重をかけたり、乗ったり、座ったりしないでください。トレイが破損し、ケガをするおそれがあります。
- このトレイは食品を直接置くものではありません。食品はかならず、お皿やお椀等を使用し、トレイに載せてください。

- 分解・修理は弊社サービス員以外行わないでください。



注意

誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

歩行のとき

- ハンドブレーキを握った状態、および駐車ブレーキをかけた状態で歩行しないでください。
- 車体からはなれるときはかならず駐車ブレーキをかけてください。また、非常口・消火器・消火栓の前に放置しないでください。
- ブレーキは自動車のブレーキとは構造的に違いますので、過信しないでください。
- 傾斜のある場所では駐車しないでください。傾斜のある場所では、たとえ駐車ブレーキをかけても動く場合があります大変危険です。
- 溝・段差・勾配のある所を通る場合は十分に注意してください。
- 敷居を越える場合は十分に注意してください。
- 床が濡れている所、またタイヤが濡れている状態で歩行するとブレーキがかかりにくくなるので注意してください。
- グリップに勢いよく負荷をかけないでください。

カゴに関して

- カゴに体重をかけないでください。カゴが破損し、ケガをするおそれがあります。
- カゴの積載荷重以上の重さの荷物を入れしないでください。

トレイに関して

- トレイの積載荷重以上の重さの荷物を載せないでください。
- トレイに物を載せた状態で、トレイの着脱をしないでください。
- カゴに荷物が入っている状態で、トレイを装着しないでください。
- テーブルとしては使用しないでください。

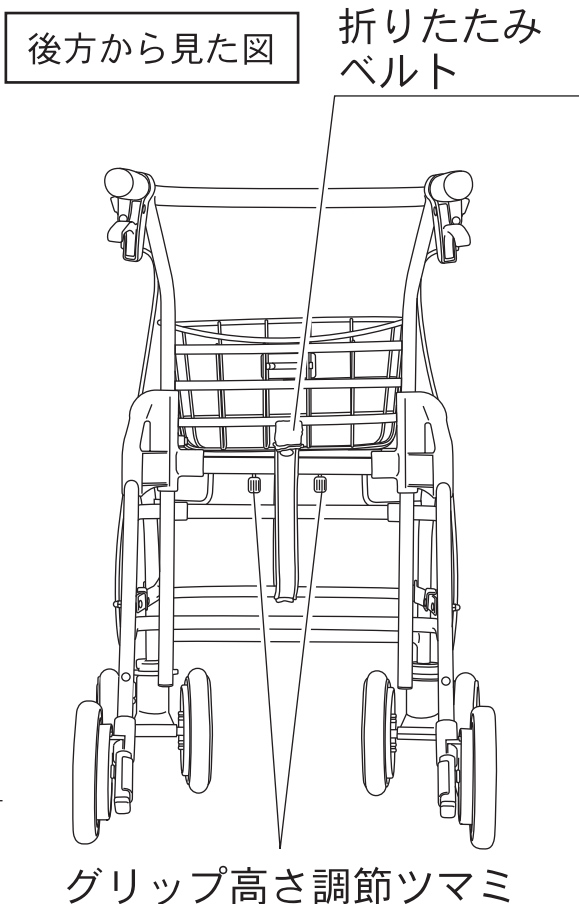
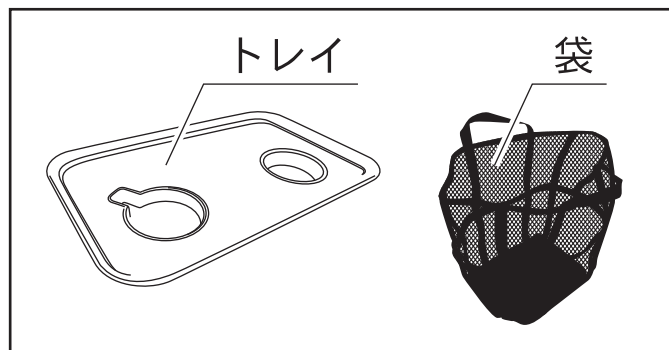
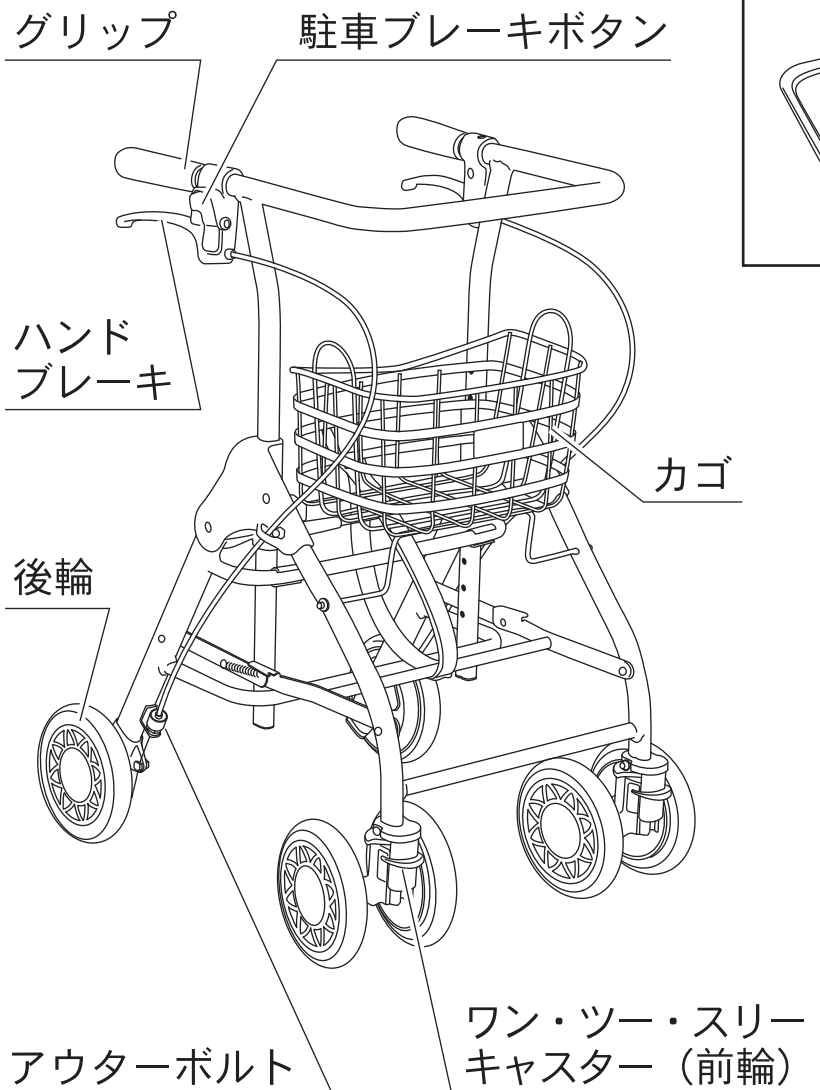
お手入れ方法

- トレイにコーヒーや調味料等の汚れが付着した場合は、速やかに拭き取り中性洗剤で洗い流してください。汚れを放置して置くとシミの原因になります。その際にあまりこすりすぎると傷がついたりする場合がありますので、注意してください。
- トレイは食器洗浄機や食器乾燥機の使用を避けてください。
- 清掃の際には、水につけた布を固くしぼって拭き取り、その後乾いた布で拭いてください。
- 袋の汚れは、水につけた布を固くしぼって拭き取り、その後よく乾かしてください。
- 研磨剤入りのスポンジを絶対に使用しないでください。
- 塩素系洗剤・シンナー・クレゾールなどは絶対に使用しないでください。プラスチックの劣化や破損をまねくことがあります。

保管方法

- 屋内で保管してください。また、長期間使用しないときは、汚れを落としてから保管してください。
- 直射日光が当たる場所、高温多湿な場所では保管しないでください。故障や変形の原因となります。
- 車体を倒した状態で、車体の上に荷物を重ねないでください。故障の原因となります。

各部の名称と製品仕様

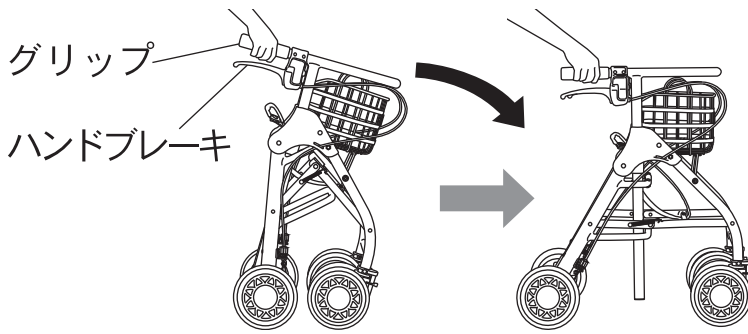


組み立て寸法 (トレイなし)	幅470×奥行580 ×高さ640～910 mm	最大使用者体重	75 kg
		カゴの積載荷重	3 kg
折りたたみ寸法 (トレイなし)	幅470×奥行410×高さ715 mm	トレイの積載荷重	2 kg
グリップ高さ	640～910 mm 10ポジション	本体材質	アルミニウム合金
カゴ寸法	幅300×奥行200×高さ190 mm	カゴ材質	スチール
トレイ寸法	幅400×奥行250×高さ55 mm	前輪材質	ポリプロピレン・EVA樹脂
袋寸法	幅255×奥行190×高さ270 mm	後輪材質	ポリプロピレン・ポリウレタン
重量 (トレイなし)	5.5 kg	袋材質	ナイロン・ポリエステル・ポリプロピレン

※各寸法、重量は参考数値です。

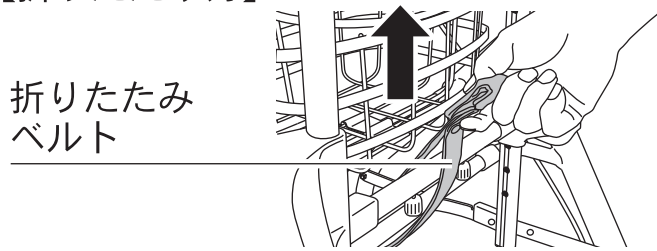
車体の組み立て方・折りたたみ方

【組み立て方】



グリップとハンドブレーキを一緒に握り、そのまま車体を前方へ押し出すように動かしてください。
(※その際、体重をかけて車体に寄りかからないようにしてください。転倒のおそれがあり危険です。)

【折りたたみ方】



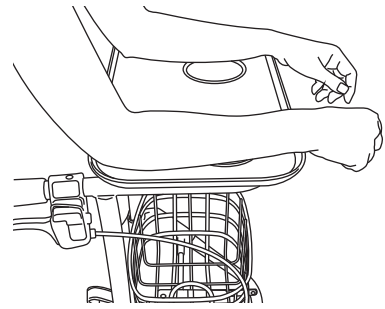
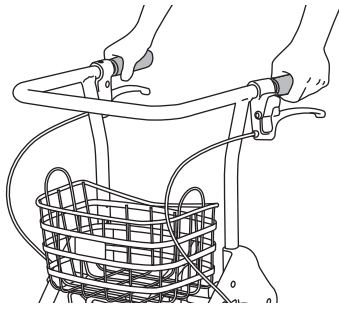
折りたたみベルトをまっすぐ上へ引きあげてください。

⚠ 注意

- 周囲に人がいないことを確認してから行ってください。
- 指などをはさまないように注意してください。
- 確実に組み立てられていることを確認してから使用してください。
- トレイを装着したままで、組み立て、折りたたみを行わないでください。

グリップの使用方法

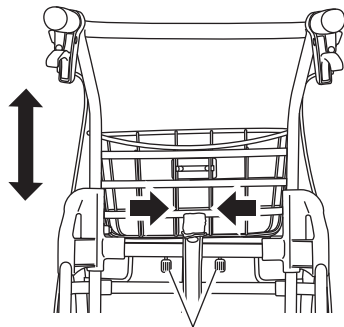
左右のグリップを握って、ゆっくり歩行してください。



⚠️ 注意

- グリップ以外の部分を握って使用しないでください。
- 片手での操作はしないでください。バランスを崩し危険です。
- トレイに体重をかけないでください。

【高さの調節方法】



グリップ高さ調節つまみ

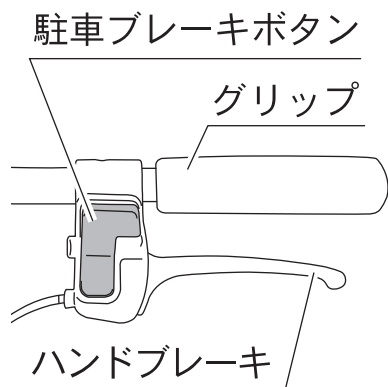
グリップ高さ調節つまみを内側に寄せて固定を解除してください。

そのままグリップを上下させ、お好みの高さでつまみをはなしてください。つまみが外側に開いて、グリップが固定されたことを確認してください。

⚠️ 注意

- グリップ高さ調節つまみが外側に開き、グリップが確実に固定されていることを確認してください。
- かならずグリップ高さの最高値以下で使用してください。
- 指などはさまないように注意してください。
- トレイを装着したままで、高さ調節を行わないでください。

ブレーキの使用方法



■ハンドブレーキの使用方法

グリップを持ちながら、左右のハンドブレーキを同時に握ってください。解除するときは指をはなしてください。

■駐車ブレーキの使用方法

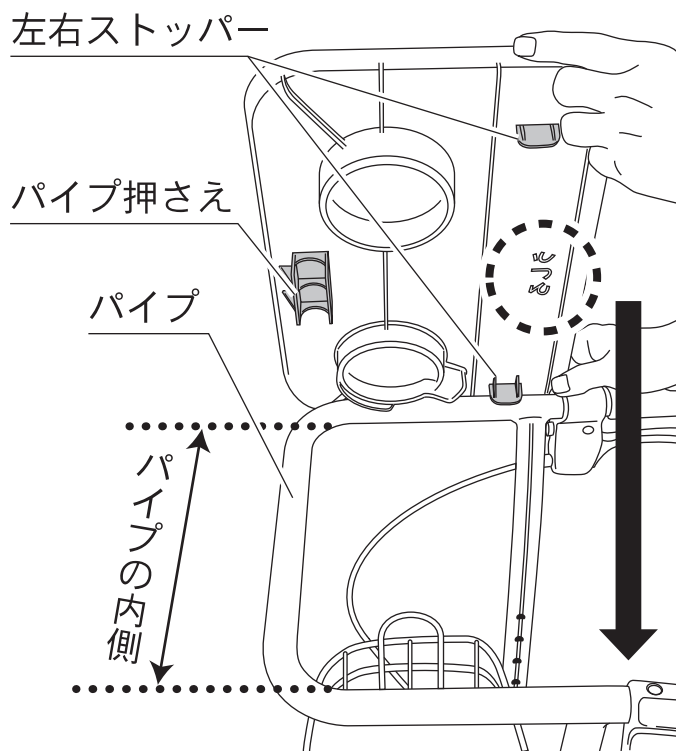
駐車ブレーキボタンを押すと、後輪が固定され駐車ブレーキがかかります。グリップとハンドブレーキを一緒に握ると解除されます。

⚠️ 注意

- 駐車ブレーキを使用する際は、かならず左右両側の駐車ブレーキボタンを押してください。片側のみでは制動力が不十分で危険です。
- 車体からはなれるときはかならず駐車ブレーキをかけ、左右の後輪が固定されていることを確認してください。
- 指などをはさまないように注意してください。

トレイの使用方法

- 1 駐車ブレーキをかけ、左右の後輪が固定されていることを確認してください。
- 2 トレイの「うしろ」の表記をグリップ側にしてください。
- 3 トレイ裏面の2つの左右ストッパーがパイプの内側にくるように、パイプの上にトレイをおろします。
- 4 トレイ裏面中央のパイプ押さえでパイプをはさみ、トレイをパイプに装着します。



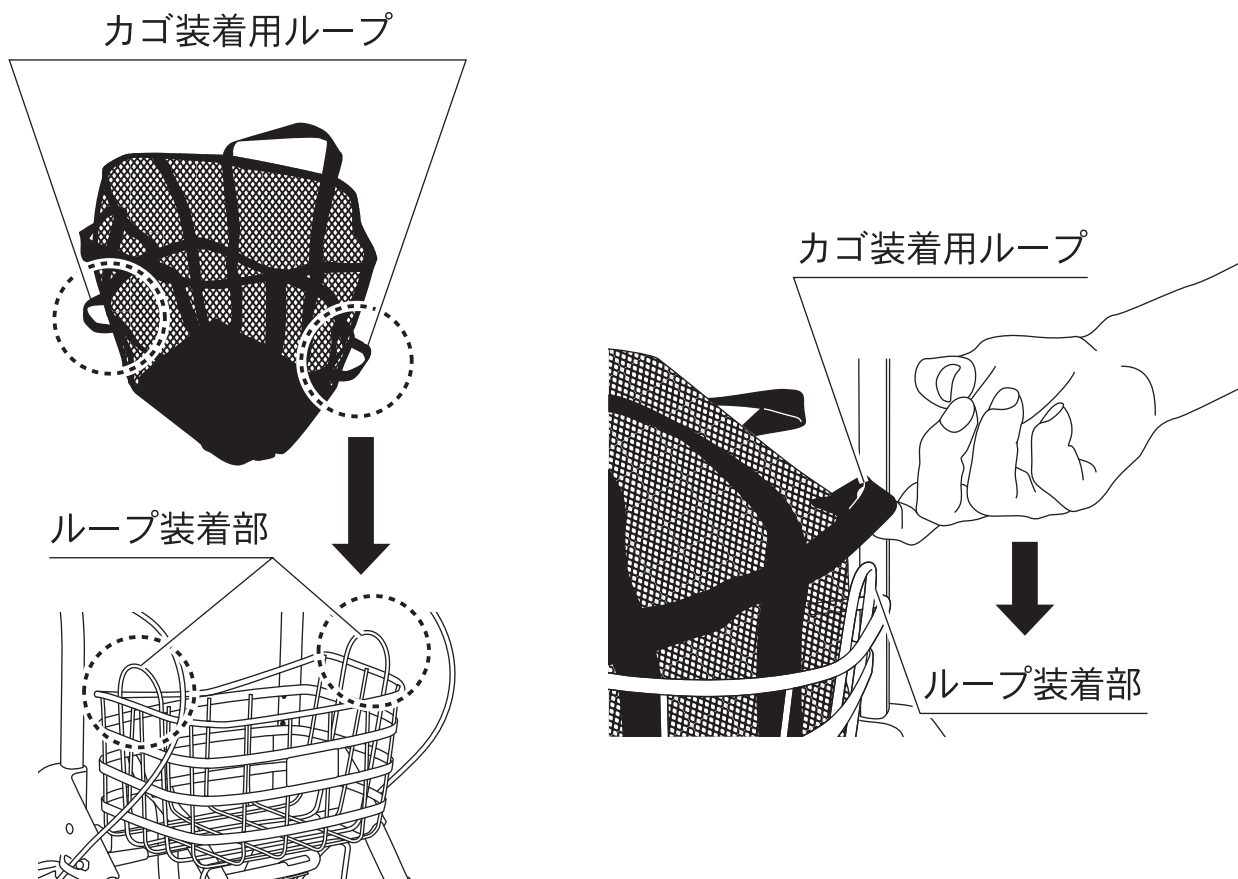
⚠️ 警告

- このトレイは食品を直接置くものではありません。食品はかならず、お皿やお碗等を使用し、トレイに載せてください。

⚠️ 注意

- トレイに物を載せた状態で、トレイの着脱をしないでください。
- カゴに荷物が入っている状態で、トレイを装着しないでください。

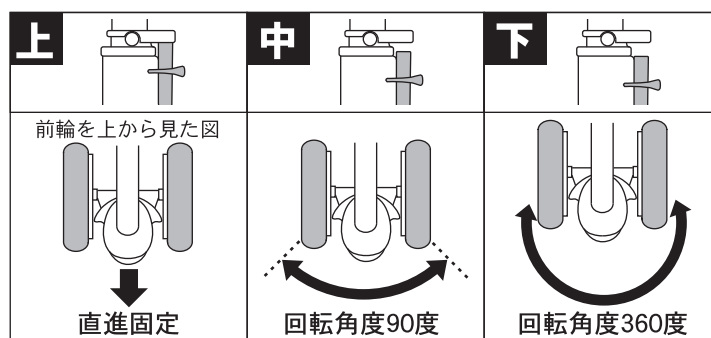
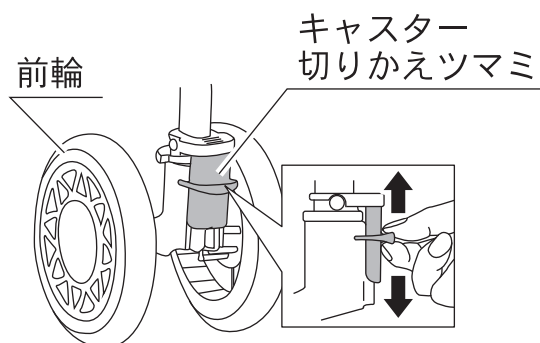
袋の取り付け方法



袋の両脇に付いているカゴ装着用ループをカゴの左右のループ装着部に上から引っかけて、袋を装着してください。

ワン・ツー・スリーキャスターの使用法

前輪の動き方を、お好みに合わせて3段階に設定していただけます。
 キャスター切りかえつまみを上・中・下に動かしてください。
 (設定は、前輪をまっすぐ前に向けた状態で行ってください。)

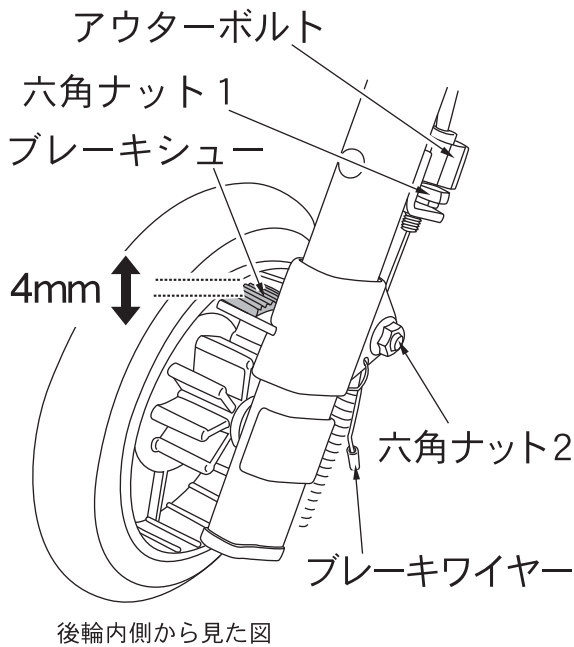


⚠ 注意

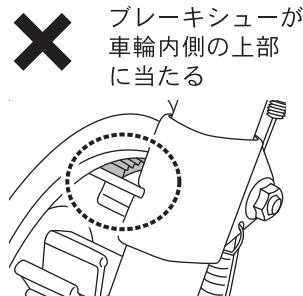
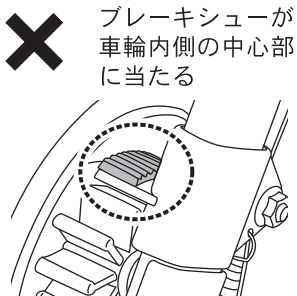
- 左右の前輪のキャスター切りかえつまみが同じ位置にあることをかならず確認してください。
- 指などははさまないように注意してください。

ブレーキの調節方法

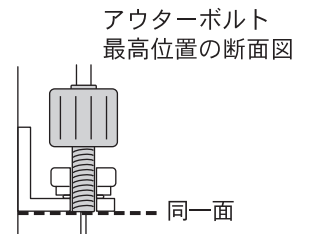
ハンドブレーキの効き方に不都合があるときは、以下の手順で調節してください。アウターボルトは左右にあります。必要に応じてそれぞれを調節してください。



- 1 駐車ブレーキを解除してください。
- 2 六角ナット1を反時計回りの方向へ回してゆるめてください。
- 3 アウターボルトを回して、車輪内側とブレーキシューのすき間を4mmに調節してください。
時計回り → すき間が広がる
反時計回り → すき間が狭まる
- 4 アウターボルトを押さえながら、六角ナット1を時計回りの方向へ回して締めてください。(六角ナット1を締める際アウターボルトが回ると、3で行った調節がずれてしまいます。)



※アウターボルトが最高位置に達する場合、下記のようにブレーキワイヤーを引っぱり調整してください。



■上記の手順でブレーキ調節ができない場合

六角ナット2を反時計回りの方向へ回してゆるめ、ブレーキワイヤーをペンチなどで引っぱり、車輪内側とブレーキシューのすき間を4mmに調節してください。その後、六角ナット2を時計回りの方向へ回して締めてください。

※この調節方法は、アウターボルトでの調節ができない場合にのみ行ってください。

調節時はアウターボルトを最低位置にしてください。

通常の微調節は、上段のアウターボルトでの調節方法で行ってください。

※調節後ブレーキワイヤーが足に接触しない位置まで曲げてください。

ブレーキワイヤーが足に接触する場合は曲げ直してご使用ください。

故障かな？と思ったら



警告

誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 異常がある場合は使用しないでください。
- 使用中に何か異常を感じたら直ちに使用を中止し、すぐにご購入販売店もしくは弊社お客様相談窓口へ連絡してください。
- 分解や改造はしないでください。分解・修理が必要なときはご購入販売店もしくは弊社お客様相談窓口へ連絡してください。

故障かな？と思うような現象が発生したら、修理を依頼する前にもう一度、下記の点を確認してください。

こんなとき	ここを確認	直し方
旋回性が悪い	前輪についている、ワン・ツー・スリーキャストが直進の設定になっていませんか？	8Pのワン・ツー・スリーキャストの使用方法をご確認いただき、前輪の動き方を設定してください。
ブレーキの利きが悪い	ブレーキ操作を行っているとき、ブレーキシューが車輪内側にしっかり当たっていますか？	9Pのブレーキの調節方法をご確認いただき、適切な位置にブレーキシューがくるように調節してください。
走行操作が重い	車輪に髪の毛やほこりなどのゴミがはさまっていませんか？	はさまっているものを取り除いてください。
異音がする		

上記の対処をしても良くならない場合、または現象に当てはまらない場合は、ご購入販売店もしくは弊社お客様相談窓口へ連絡してください。

ココロ、ヨロコブ、テイコブ

Tacaof

製品の破損や異常を発見した場合は、直ちに使用を中止し、
ご購入販売店もしくは弊社お客様相談窓口へご連絡ください。
そのまま使用しますと、重大な事故につながる危険がございます。

※本製品をほかの方にお譲りになるときは、かならず本書もあわせてお渡してください。